

# 看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

## 2023年度 募集要項



四天王寺大学  
四天王寺大学大学院  
看護学部看護実践開発研究センター

# 目 次

## I 四天王寺大学看護学部・看護実践開発研究センターについて

1. 設置目的と趣旨.....	2
2. 本センターの機能.....	2
3. 本センターの3事業.....	2
4. 本センターが対象とする人材.....	3
5. 本センターの概念図.....	3

## II 2023年度 看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

1. はじめに.....	4
2. 目的.....	5
3. コース概要.....	5
4. 身につけることのできる知識・技術・能力.....	6
5. 対象者.....	6
6. 修了証交付・履修証明プログラム証明書交付.....	6
7. 申し込み.....	6
8. 受講料・振込先.....	7
9. 受講までの流れ.....	7
10. 受講にあたっての注意事項.....	7
11. 開催場所.....	8

## III 2023年度プログラム内容

1. 認知症ケアに関する研修プログラム	
A 基礎編.....	9
B ケア実践編.....	10
C 管理編.....	11
3. D 臨床で働く看護職のための看護研究基本セミナー.....	12
4. E 病院防災に関する研修プログラム.....	13

# I 四天王寺大学看護学部・看護実践開発研究センターについて

## 1.設置目的と趣旨

超高齢社会の進展に伴い、認知症や五大疾病等（がん・脳血管疾患・心疾患など）の慢性疾患や生活習慣病が増加しています。2023年度からは、新型コロナウイルスの感染拡大と感染者数の増加によって、教育のあり方や医療体制および国民の生活様式も急激に変化しました。また、日本国内だけでなく世界各地ではさまざまな災害が発生し非常時の対応や防災教育が求められています。人々の健康に関するこのような社会の課題に対応するため、より高度で確実な知識と技術が提供できる看護職が必要とされています。これからの看護職・介護福祉職には、認知症や疾病を有する人々自身、患者やその家族をとりまく支援体制や社会の医療提供体制や制度にも精通することが求められます。そのためにも看護実践のエビデンスの構築やこれからの看護ケア方法論の開発が求められています。本センターは、医療における社会的な課題に対処し、看護の質の向上と医療提供体制の構築を目的とした教育を提供し、研究活動を実施いたします。本センターの実践によって人々の健康維持・向上のみならず、看護職・介護福祉職の人材育成と研究能力の向上を目指して活動致します。

## 2.本センターの機能

- 1) 教育機能
- 2) 専門職支援機能
- 3) 研究機能

## 3.本センターの3事業

本センターでは、目的ならびに果たす機能に基づき、下記3事業を行います。

### 1)人材育成

(1)看護職・高度実践看護職(Certified Nurse Specialist: CNS)・介護福祉職の実践能力開発と実践研究支援

看護職や高度実践看護師および介護福祉職としてのケア実践能力(特に認知症ケアや防災教育)の向上のための教育研修を企画しています。さらに、病院や施設の看護職・介護福祉職の皆様と事例検討を行うことで、看護・介護の質の向上を目指します。

(2)シミュレーション教育が行える人材の育成

シミュレーション(SM)教育が看護教育等様々な教育場面で導入されてきています。しかし、シミュレーション教育を実施できる教育者が少なく、その育成が求められています。ここでは本学看護学部が有するシミュレーション教育環境を有効活用し、SM教育者の育成を行います。

### 2)キャリアデベロップメント支援

専門学校等の卒業生や看護管理者が自信をもって大学院に就学し、キャリアパスを描けるようになるように支援を行うため、大学院受験が可能になります。

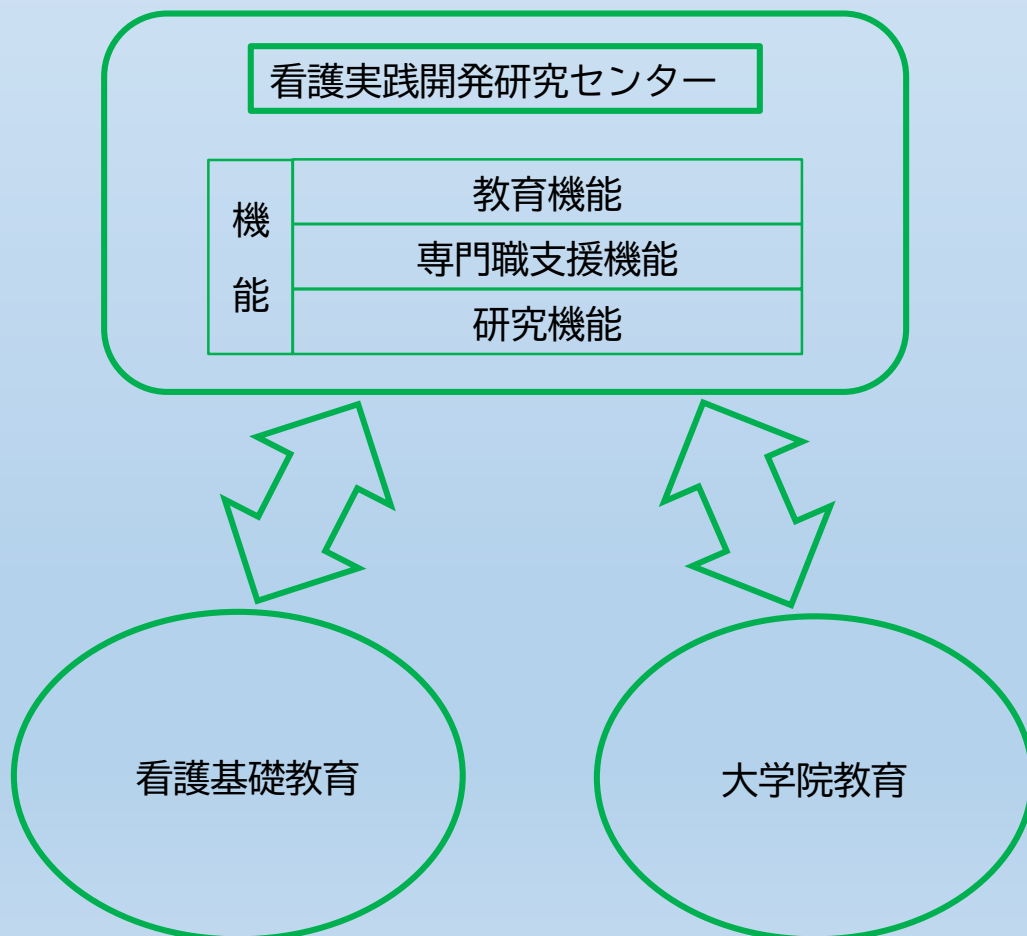
### 3)研究実施と促進

国内外の大学の教員・実践者と共に共同研究を行い、高度実践看護促進のための看護介入技法の開発や災害に対する備えの促進に関する研究等を行います。

## 4.本センターが対象とする人材

1. 看護職
  - ①看護師等免許を有して就労している人
  - ②専門看護師(CNS)等の資格を有して就労している人
  - ③大学院生
  - ④大学院進学を考えている人
  - ⑤大学院修了後さらに実践・研究能力を開発したい人
2. 看護管理者
3. 現任教育、看護教育、看護研究に携わっている看護職
4. 介護福祉職

## 5.本センターの概念図



## Ⅱ 2023年度 看護職の実践能力・研究能力開発プログラム

### 1. はじめに

四天王寺大学看護学部・看護実践開発研究センターでは、看護職（看護師・助産師・保健師）、介護職、看護管理者、高度実践看護師（CNS）の現任教育、大学院修了後の実践能力および研究能力育成のための人材育成トレーニングを実施しています。

コロナ禍において私たちはかつて経験したことのないニューノーマルな時代を向かえ、医療の・福祉の現場の方たちも多大な努力を費やしてきたことと思います。また、この数年間においては対面での研修スタイルがオンライン研修やオンデマンド研修などe-learningやICTを活用した研修スタイルへと大きく変化してきました。

このことは、臨床現場の医療や看護のあり方、また看護基礎教育、現任教育のあり方にも大きな変革期を迎えているといえます。しかし、世の中の感染の区分分類が5類に移行しようとも、まだまだ医療現場では引き続きの感染防止は続いていて、この数年で私たちが培ってきたこと学んだことを最大限に活用するチャンスだと考えます。また、看護の実践において基本となるものはコロナ禍であろうとも揺るぐことなく継続されていると思います。

これから新しく幕開けたアフターコロナの時代において、四天王寺大学看護実践開発研究センターにおいては、ICTやシミュレーション学修を最大限に活用した①認知症ケアに関する研修プログラム、②臨床で働く看護職のための看護研究基本セミナー、③病院防災に関する教育プログラムを主軸として研修プログラムを開設しており、臨床現場でご活躍される皆様の現任教育の一環として地域・社会に貢献することを目指しています。

さらに新型コロナウイルス感染症拡大において、臨地実習が十分できなかった新人看護職への支援の方法についても検討していきます。

このようにセンタープログラムにおいて、看護職・介護職、看護管理者、高度実践看護師（CNS）の実践および研究能力の更なる向上を目的として、下記のようなプログラムを実施します。

四天王寺大学 看護学部 教授  
看護実践開発研究センター長  
山崎 尚美

## 2. 目的

本プログラムは、①認知症ケアに関する研修プログラム、②臨床で働く看護職のための看護研究基本セミナー、③病院防災に関する教育プログラムから構成されており、看護職・介護職として臨床でご活躍される皆様の現認教育の一環として地域・社会に貢献することを目指しています。

さらに、看護基礎教育や現場での教育を展開するための状況基盤型シミュレーション教育に関する教育技法、臨地実習指導、現任教育における教育技法の修得を目的とします。

本プログラムは、AコースからEコースの5コースと管理・教育プログラムがあり、A・B・C・Dコースは看護職全体向け、Cコースは経験3年以上の看護職、Eコースは看護管理者向けとなっています。

※受講要件は特に定めていません。

## 3. コース概要

### 1. 認知症ケアに関する研修プログラム

#### A. 基礎編〔対象：経験年数1年以上〕

(定員：50名 5名以上開講)

受講料：1回90分3,500円 全5回(5コマ) 17,500円

#### B. ケア実践編〔対象：経験年数1年以上〕

(定員：50名 5名以上開講、演習科目含む)

受講料：1回90分3,500円 全6回(6コマ) 24,000円 \*\*演習科目5,000円

#### C. 管理編〔対象：経験年数3年以上〕

(定員：50名 5名以上開講、演習科目含む)

受講料：1回90分3,500円 全7回(7コマ) 27,500円 \*\*演習科目5,000円

### 2. 「海外からの受託研修プログラム」の詳細は検討中です。

### 3. 臨床で働く看護職のための看護研究基本セミナー

#### D. 基礎編〔対象：臨床で働く看護職〕

(定員：10名 5名以上開講)

受講料：1回90分3,500円 全4回(4コマ) 14,000円

### 4. 病院防災に関する教育プログラム

#### E. 基礎から学ぶ病院防災〔対象：看護管理者〕

(定員：20名 5名以上開講)

受講料：1回180分で、第1回7,000円、第2回8,500円、第3回10,000円  
全3回25,500円

## 4. 身につけることのできる知識・技術・能力

看護研究の基礎的知識や認知症ケアおよび防災教育推進に関する知識と技術を身に着けます。さらに学生や現任スタッフの効果的な教育・指導能力を身に着け、看護管理者としてのリーダーシップを強化することができます。

## 5. 対象者

### 1. 看護職

- ① 看護師等免許を持ち就労している人
- ② 専門看護師(CNS)等を持ち就労している人
- ③ 大学院生
- ④ 大学院進学を考えている人
- ⑤ 大学院修了後さらに実践・研究能力を開発したい人

### 2. 看護管理者

### 3. 現任教育、看護教育、看護研究に携わっている看護職

### 4. 介護職・福祉職

※受講要件は定めていません。

## 6. 修了証交付

本プログラムを受講された方には、コース毎にプログラム終了後、修了証を交付いたします。ただし、各プログラムへの出席が2/3未満の方へは修了証を交付いたしません。

## 7. 申し込み

四天王寺大学ホームページ <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/ exten/>  
生涯学習・地域連携 → 看護実践開発研究センター ～実施プログラム～ →  
看護職の実践能力・研究能力開発プログラム → 当プログラムお申込フォーム  
から必要事項を入力の上、お申込みください。

受付開始：令和5年9月11日（月）9:00～

※お申込後、受付通知メールが配信されます。

「@shitennoji.ac.jp」からのメールが受信できるよう  
必ずドメイン指定の解除を行ってください。

## 8. 受講料・振込先

### □受講料

区 分	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	Eコース
1回	3,500円	3,500円	3,500円	3,500円	第1回：7,000円 第2回：8,500円 第3回：10,000円
全回数	17,500円	24,000円	27,500円	14,000円	25,500円
演習科目		5,000円	5,000円		

### □振込先指定口座

銀行名	支店名	口座種別	口座番号	口座名義
三井住友銀行	大阪第一支店	当座預金	1025037	学校法人 四天王寺学園

## 9. 受講までの流れ

- ・ 申込受付開始：9月11日（月）
- ・ 受講料振込期限：各プログラムの5日前
- ・ 連絡等：受講に関するお知らせ等をメールにて送付いたします。

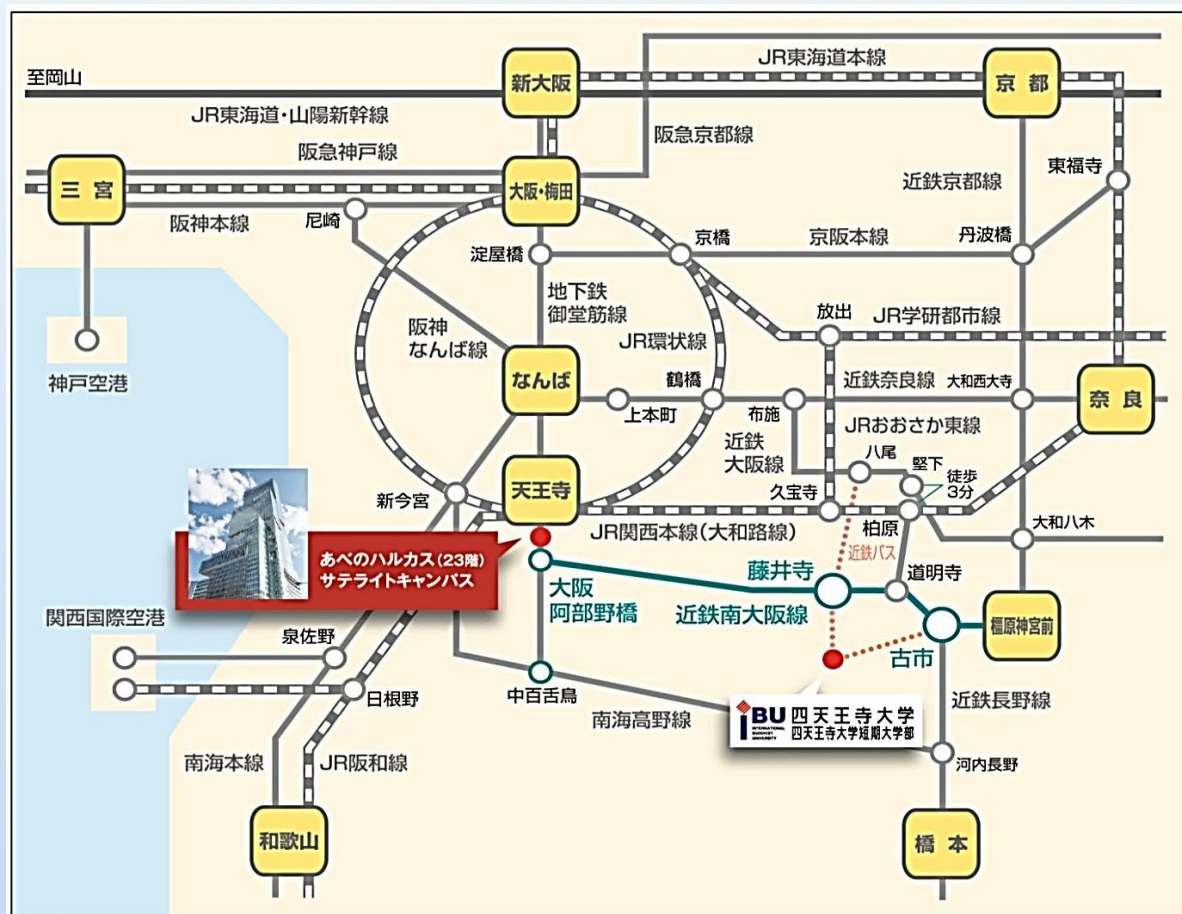
## 10. 受講にあたっての注意事項

- 受講料の返金は原則できません。
- やむを得ない事情により受講できなくなった場合は、地域連携推進センターにご連絡ください。
- 定員に達した時点で締め切らせていただきます。なお、申込人数によってはやむを得ず講座を開講しない場合があります。
- 講師の諸事情やハルカスビルの予定、また自然災害等により、急遽、開催日を変更することがあります。
- 新型コロナウイルス感染症防止の観点から、オンラインによる講義を実施する場合があります。
- 受講料等にかかる振込手数料は、受講される方のご負担となります。



## 11. 開催場所

【すべてのコース】四天王寺大学 あべのハルカスサテライトキャンパス



〒545-6023  
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43

あべのハルカス 23階

TEL: 06-6624-9200

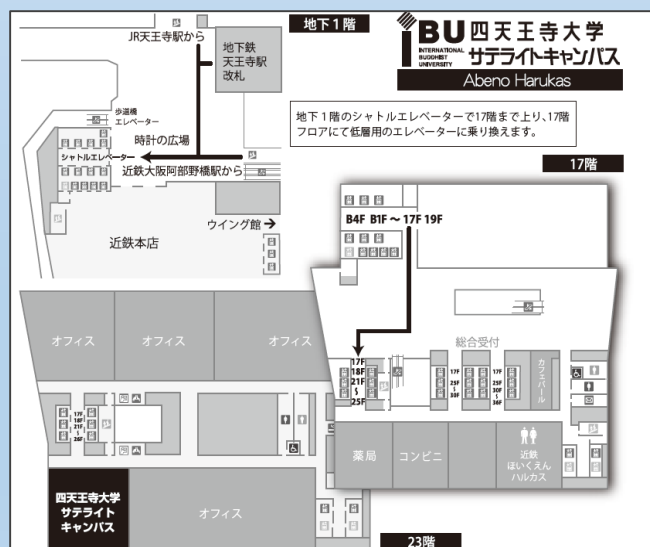
FAX: 06-6624-9201

<最寄り駅>

- ・近鉄「大阪阿部野橋」駅西改札
- ・JR「天王寺」駅中央改札
- ・Osaka Metro 御堂筋線「天王寺」駅西改札  
谷町線「天王寺」駅南西/南東改札
- ・阪堺上町線「天王寺駅前」駅

申込みの問い合わせ等は、072-956-3345  
(大学地域連携・研究推進課へ)

【あべのハルカス構内図】



### Ⅲ 2023年度 プログラム内容

#### 1. 認知症ケアに関する研修プログラム

##### A. 基礎編 講義90分/回 × 全5回

対 象: 経験年数1年目以上

目 的: 認知症に関する基礎的医学知識を修得する。

受講料: 17,500円、1回3,500円×5回

定 員: 50名(5名以上開講)

※単発の受講も可能です。

回数	日 程	内 容
1	10月1日(日) 9:00~10:30	基礎編 A: 認知症の理解: 疾病と病態の理解 講師: 片山内科クリニック 片山 禎夫 (認知症学会専門医)
2	10月1日(日) 10:40~12:10	基礎編 B: 診断と治療 講師: 片山内科クリニック 片山 禎夫 (認知症学会専門医)
3	10月1日(日) 13:00~14:30	基礎編 C: 認知症と薬物療法 講師: 片山内科クリニック 片山 禎夫 (認知症学会専門医)
4	10月1日(日) 14:40~16:10	基礎編 D: 認知症と非薬物療法 講師: 片山内科クリニック 片山 禎夫 (認知症学会専門医)
5	10月1日(日) 16:20~17:50	基礎編 E: 認知症ケアに関する現状と課題 講師: 四天王寺大学 教授 山崎 尚美 (認知症ケア専門士)

### Ⅲ 2023年度 プログラム内容

#### B. ケア実践編 講義90分／回 × 全6回

対 象:経験年数1年目以上

目 的:認知症ケアに関するアセスメントおよびコミュニケーションスキル、倫理観(権利擁護の在り方)、ケア方法を学修する。

受講料:全24,000円、1回3,500円 演習科目5,000円

定 員:50名(5名以上開講)

※単発の受講も可能です。

回数	日 程	内 容
1	11月11日(土) 9:00~10:30	ケア実践編 A:アセスメント方法とその人の理解 講師:藤原 香子(認知症看護認定看護師)
2	11月11日(土) 10:40~12:10	ケア実践編 B:生活リズムの調整 講師:高原 昭(認知症看護認定看護師) →四天王寺大学 教授 山崎 尚美に変更
3	11月11日(土) 13:30~15:00	ケア実践編 C: BPSDの対応・コミュニケーションスキル (演習含)** 講師:四天王寺大学 教授 山崎 尚美 他
4	11月25日(土) 9:00~10:30	ケア実践編 D: 認知症の人の終末期ケア-意思決定支援- 講師:四天王寺大学 教授 笠原 幸子
5	11月25日(土) 10:40~12:10	ケア実践編 E: 介護する家族・ケアパートナーの支援 講師:四天王寺大学 教授 乗越 千枝
6	11月25日(土) 13:30~15:00	ケア実践編 F: 倫理的感受性の向上(演習含)** 講師:西 千亜紀(認知症看護認定看護師) 他

### Ⅲ 2023年度 プログラム内容

#### C. 管理編 講義90分／回 × 全7回

対 象:経験年数3年目以上

目 的:ケアマネジメント、施設管理のあり方、人材育成、ケア方法の開発に関する知識を学修する。

受講料:全27,500円、1回3,500円 演習科目5,000円

定 員:50名(5名以上開講)

※単発の受講も可能です。

回数	日 程	内 容
1	12月23日(土) 9:00~10:30	管理編 A:認知症の人を支える制度 講師:四天王寺大学 教授 山崎 尚美 (認知症ケア専門士)
2	12月23日(土) 10:40~12:10	管理編 B:インフォーマルサポートの活用 講師:四天王寺大学 教授 山崎 尚美 (認知症ケア専門士)
3	12月23日(土) 13:30~15:00	管理編 C:効果的な人材育成 講師:佛教大学 講師 阿部 聡美
4	12月23日(土) 15:10~16:40	管理編 D:多職種連携・異職種連携・異業種連携 講師:NPO法人きずなや 代表 若野 達也
5	12月24日(日) 9:00~10:30	管理編 E:外国人等の受け入れ(特定技能実習生・ボランティアの養成含む) 講師:医療法人健和会奈良東病院 岡田 智之
6	12月24日(日) 10:40~12:10	管理編 F:地域共生社会の構築(認知症の啓発含む) (演習含)** 講師:まほろば倶楽部 代表 平井 正明
7	12月24日(日) 13:30~15:00	管理編 G:認知症カフェの運営(演習含)** 講師:四天王寺大学 助教 杉本 多加子 他

2. 海外からの受託研修プログラムの詳細は別途お知らせいたします。

### Ⅲ 2023年度 プログラム内容

## 3. 臨床で働く看護職のための看護研究基本セミナー

### D. 基礎編 講義90分/回 × 全4回

対 象:臨床で働く看護職

目 的:臨床で働く看護職が取り組んでいる、また取り組もうとしている看護研究に役立つ看護研究の基本について学ぶ。

受講料:14,000円、1回3,500円×4回

定 員:10名(5名以上開講)

※単発の受講も可能です。

回数	日 程	内 容
1	10月7日(土) 10:00~11:30	看護実践の気がかりを研究テーマにする：臨床課題と研究課題 講師：四天王寺大学大学院看護学研究科 教授 小林 裕美
2	10月14日(土) 10:00~11:30	看護研究に必要な文献を検索する：文献の見つけ方と読み方 講師：四天王寺大学大学院看護学研究科 教授 松尾 みよ子
3	10月21日(土) 10:00~11:30	看護研究を計画する：研究の構想と研究設計（研究デザイン） 講師：四天王寺大学大学院看護学研究科 教授 泊 祐子
4	10月28日(土) 10:00~11:30	看護研究を実施する：具体的な研究の進め方 講師：四天王寺大学大学院看護学研究科 教授 上野 昌江

### Ⅲ 2023年度 プログラム内容

#### 4. 病院防災に関する研修プログラム

##### E. 基礎から学ぶ病院防災 講義180分/回 × 全3回

対 象:看護管理者

目 的:「災害に強い組織づくりのためには、どのような準備が必要なのか」看護管理者が基礎的な知識から理解を深める内容とする。

受講料:25,500円

1回7,000円、2回8,500円、3回10,000円

定 員:20名(5名以上開講)

※全3回を受講できる方のみご参加いただけます

回数	日 程	内 容
1	11月 4日(土) 13:00~16:30 <休憩含む>	①講義:災害とは何か、病院防災の考え方、災害に強い組織づくりのために必要な基礎知識 講師:四天王寺大学 教授 亀井 縁 ②講義:災害時における看護管理者の役割、アクションカード、BCPマニュアルなど 講師:北里大学病院 災害看護専門看護師 梶山 和美
2	11月18日(土) 13:00~16:30 <休憩含む>	①講義:災害マネジメント、受援・支援のしくみづくり 講師:昭和大学病院 災害看護専門看護師 舍利倉 幸香 ②演習:自施設の防災対策について考えよう 講師:北里大学病院 災害看護専門看護師 梶山 和美 ほか
3	12月16日(土) 13:00~16:30 <休憩含む>	①演習:災害時の対応に向けた準備~自施設の備え状況調べの共有~ ②演習:自施設の備えに関する課題の明確化と対策 講師:北里大学病院 災害看護専門看護師 梶山 和美 昭和大学病院 災害看護専門看護師 米山 正志 ほか